

ボクらは川のゴミ拾い隊!

(一般社団法人アビリティキッズ)

令和7年8月27日、子どもたちが仁淀川に親しみを持ち、自然を大切にする心を育むことを目的に、川の地形や流れの特徴を学びながら、河川の清掃活動を実施しました。

午前9時30分、「本村キャンプ場」をスタートし、目指すはゴール地点の「浅尾沈下橋」。約7キロにわり、ボートでゆっくりと下りながら、普段は見られない川面からの目線で河川、河原の状況を確認しました。「見て!あそこにゴミがある!」と、子どもたちは目を輝かせながら川を見渡し、車では近づけない場所にボートで接近。木の枝に引っかかったゴミ袋、水面に沈んだパイプ、さらにはトタン板や家庭用ホース、バッテリーなどさまざまなゴミを回収しました。



約2時間にわたる清掃活動の中で、集まったゴミはなんと53.7kg! 子どもたちからは「こんなにゴミがあるなんて驚きました」「特にプラスチックゴミが多いと感じました」といった感想が聞かれ、川のゴミ問題について考えるきっかけとなったようです。

11時30分、無事に「浅尾沈下橋」に到着! たくさんのゴミを集めた子どもたちは、達成感に満ちた表情を見せていました。

私たちが普段何気なく使っているものが、知らず知らずのうちに川や海に流れ込み、自然を汚してしまふことがあります。ゴミを適切に処分すること、リサイクルを心がけること、そして自然の中ではゴミを絶対に残さないことなど、小さな行動の積み重ねが美しい自然を守ることにつながりますし、一人ひとりの小さな心がけが集まれば大きな変化につながります。

仁淀川を未来の世代に美しい姿でつなぐために、「自分にできること」を考えてみませんか?

この活動は、株式会社高知食糧様からの寄附金を活用して実施されました。

